



発表項目 (行事名)	新「北海道防災情報システム」の運用開始について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>現在の北海道防災情報システムは、平成23年に運用開始し、道と市町村をネットワークで結び、気象情報を市町村へ伝達するほか、道民や防災関係機関に対し、ポータルサイトやメールで防災情報を発信しています。</p> <p>この度、新たな避難情報に対応するとともに、地図機能や多言語化などの機能を付加した新システムへ移行します。</p> <p>◆運用開始日：令和3年7月1日(木)</p> <p>◆新たな機能と特徴(主なもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難指示に一本化されるなどした新たな避難情報に対応</li> <li>・防災情報をポータルサイトやメールにより14か国語で配信</li> <li>・避難所の開設状況をポータルサイトの地図上に表示</li> <li>・被害状況等を地図上に集約し災対本部のモニターに表示</li> <li>・SNS情報をAI分析し災害現場を特定する民間サービスを道及び市町村で活用</li> </ul> <p>◆道民向けサービス</p> <p><b>【北海道防災ポータル】</b> システム更新に伴い、防災情報のHP「北海道防災ポータル」をリニューアルし、気象情報や避難情報などの防災情報を地図や危険度の色で、より分かりやすく発信します。 〔北海道防災ポータル <a href="https://www.bousai-hokkaido.jp">https://www.bousai-hokkaido.jp</a>〕</p> <p><b>【防災情報メール】</b> 気象警報や避難情報をあらかじめ登録されたメールアドレスに配信するサービスで、今回新たに14か国語に対応します。 7/1以降に北海道防災ポータルから登録が必要で、登録時に言語、地域(市町村)、配信情報を選択できます。</p>		
参考	6月30日(水)にシステム更新作業を行いますので、一時的にホームページ等がご覧いただけません時間帯があります。		

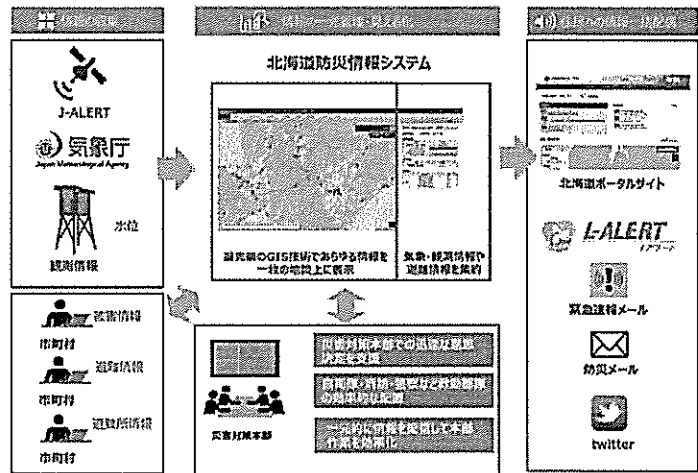
報道(取材)に当たってのお願い	北海道でも大雨や台風の時期を迎えるに当たり、近年、激甚化する自然災害から身を守るため、「北海道防災ポータル」や「防災情報メール」の活用について、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	総務部危機対策局危機対策課災害応急対策係 課長補佐(災害応急対策) 三浦次郎 TEL ダイヤルイン011-204-5900 内線22-554		
-------------	--	--	--

## ◆新システム概要

運用開始：令和3年(2021年)7月から

- ・道と市町村をネットワークで結び、気象情報を市町村へ伝達
- ・ホームページやメールで道民や防災関係機関へ防災情報を発信。
- ・Lアラートを活用してテレビ・ラジオ等への情報配信 等



## ◆新たな機能と特徴

### (1) 新たな避難情報に対応

災対本部

市町村

住民等

R3.5.20に改正された新たな避難情報と警戒レベルに対応。

避難情報が発令されると緊急速報メール、防災メール、Lアラートで瞬時に住民や報道機関等に通知。

- ・新たな避難情報 「レベル3高齢者等避難」「レベル4避難指示」「レベル5緊急安全確保」

### (2) 多言語 (14か国語) による情報配信

住民等

気象情報、避難情報等をポータルサイト、防災メールで多言語により配信。

- 日本語、英語、中国語 (簡体字・繁体字)、韓国語、ロシア語、タイ語、マレー語、スペイン語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語

### (3) 避難所管理

災対本部

市町村

住民等

避難所の開設状況をポータルサイトの地図上で表示。

- ・3種類のアイコンで表示



閉鎖・未開設  
(白地に緑)



開設中  
(黄色地に緑)



受入不可  
(緑地に黒でx)

### (4) 各種情報を地図上に重ねて表示

災対本部

気象情報、河川・道路情報、被害情報、避難情報、関係機関の部隊派遣情報等を地図上に重ねて災害対策本部のモニターに表示することで、本部の情報共有と意思決定を支援。

また、SIP4D ※により防災関係機関との情報共有が可能。

※SIP4Dは内閣府主導により国立研究開発法人防災科学技術研究所が開発した基盤的防災情報流通ネットワーク

### (5) SNS AIサービスの活用

災対本部

市町村

TwitterやFacebook等のSNSに投稿された情報をAI解析し、災害現場を特定し映像を配信する民間のサービス「スペクティィー※」を活用し、災害対策本部の情報収集機能を支援。

※(株)Specteeが提供するサービス